



西小だより

山形市立西小学校

令和7年10月29日

校長 小林 聡

仲間とともに 自分たちで創り上げた運動会

秋晴れの下で行われた秋の運動会は、通り雨による中断もあり1時間近く延びましたが、どの学年もこれまで自分たちで考え、練習し、準備してきた成果と成長した姿がたくさん見られました。今年も仲間とともに自分たちの手で創り上げる運動会のすばらしさを改めて感じました。

今年の運動会は「団結の赤組」が優勝を、「全力の白組」が応援賞を勝ち取りました。

一人一人の力は決して大きくなくとも、それがまとまって一つになった時に大きな力を生み出すこと、チームワークは個人の力をゆうに超えていくことを赤組は体現しました。一体感のある動きは、美しく力強く目に映り、とりわけ2回目の応援合戦の動きは、大きな炎の塊が迫ってくるようでした。優勝にふさわしい団結力でした。

白組の、応援団の上手なかけ声とともに全員が実にはつらつと楽しんで応援している姿は、見ている人に元気を与えました。「海よー」の歌声は何度もグラウンドに響きました。2回目の応援合戦は、大きな白波のうねりが押し寄せてくるようでしたし、得点にはつながらないとわかっていても、仲間への大声援と飛び上がって喜ぶ競技中の応援の姿に「応援とは、本来こういうものだ」と改めて気づかされました。応援賞にふさわしい全力で楽しい応援でした。



仲間がいるからがんばれる 仲間とだからがんばれる 仲間のためにがんばれる

そして 自分もこんなに力が出せるんだ 自分もこんなにやれるんだ 自分達にもこんな力があるんだ
そうやって 新しい自分に気づき 新しい自分達になっていく

全校挙げて取り組み、体を通して心が動く運動会は、子どもの成長になくてはならない行事だと再認識しています。これまでのご理解とご協力、温かいご声援に心より感謝申し上げます。

けやきの森の「もみじ」お話会 大盛況で大成功！



学校運営協議会で何度も話し合いを重ね、図書委員は手作りのポスターやしおり、仲間への呼びかけで準備を進めてきた初の試みは、なんと100名を超す来場者で会場は超満員！（子ども77名 大人27名）

紙ふうせんの会 渡邊裕子さんの、表紙とカバーの違いや家族がモデル、さらには本の出版日にもこだわりがあるという作者や絵本の秘密の数々、大中小のリズム歌にハンバーガーショップのおまけからの出版……絵本にまつわるいろいろなお話と、秋にぴったりの絵本の読み聞かせに会場のみなさんはずっと引き込まれっ放しでした。にぎわいと笑顔でとってもいい雰囲気の中、子どもも大人も引きつけてやまない絵本の魅力を味わい、やさしくあたたかい気持ちで閉じたお話会。テーブルに乗らないほど多くの本が持ち寄られたおゆずり会も大盛況。「また来たい」との感想は80%を超えました。「小さな一歩を踏み出そう」との思いでスタートしたお話会は、それに関わる全ての方々のおかげで大成功となりました。本当にありがとうございました。

学校運営協議会で何度も話し合いを重ね、図書委員は手作りのポスターやしおり、仲間への呼びかけで準備を進めてきた初の試みは、なんと100名を超す来場者で会場は超満員！（子ども77名 大人27名）



たくさん秋をさがしてきたよ<1年生>



9月25日(木)、指折り数えて待っていた「秋さがし」に山形市少年自然の家に行ってきました。時々、雨が降ったりやんだりする中、カッパを着て最後まで元気よく活動することができました。栗やトチの実、ワレモコウ、アワダチソウ、……落ちたての木の实やきれいな葉っぱを拾い、たくさんのお虫たちに出会って大喜びでした。中には、捕まえたカマキリがかごの中で卵を産む瞬間を目にした子もいました。

これから、集めてきたものを使って飾りを作ったり、遊びを考えたりする「秋となかよし」の学習が始まります。

時代が移り変わっても、子どもにとって自然はやっぱり大切な友達であり、先生だと思っています。



はじめての稲刈り<5年生>

秋晴れとなったこの日、ほとんどの子にとって初めての稲刈りを体験しました。田植えから3カ月経ち、田んぼの先生方に鎌を動かすコツや刈った稲を干すまでの手順を教わって、いよいよ稲刈り開始。稲を刈る取る音が「ザク、ザク、ザク」心地よく響きました。米づくりの大変さとありがたさを感じた貴重な体験となりました。

大山さんをはじめとする田んぼの先生方、田植えから稲刈りまで本当にお世話になりました。ありがとうございました。

- 久しぶりに行った田んぼは、稲が大きく伸びていて、色も変わっていて、お米がたくさん実っていました。
- 力を入れてのこぎりみたいに切ると思ったけど、力をちょっと入れるだけで一気に切れるのでびっくりしました。
- とても大変で、農家の人はこの何倍もの量を暑い中毎年やっていると思うと、本当にすごいと思いました。
- 毎日食べているお米を大切に食べようと思いました。



学習の発表・表現、参観について

今年度も全校生が一堂に会しての学習発表会は行いませんが、各学年・学級の学びの広がりや深まり、子どもたちの表現力や発表意欲等に応じて、発表や表現の機会を設けていきます。どの学年も、生活科、総合的な学習の時間を含め、すべての教科の学習においてその機会があると考えます。日時や内容、対象者等についても、学習の進み具合に合わせて子どもたちと共に考えていきます。発表の対象が異学年児童や地域の方になることもあると思いますが、その時はその様子を参観していただきたいと考えています。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。